

2006

あいのなん

6月号

Vol.21

新生「愛南町」、こんな事業ができました!
こうなったらいいなあ、私たちの愛南町!



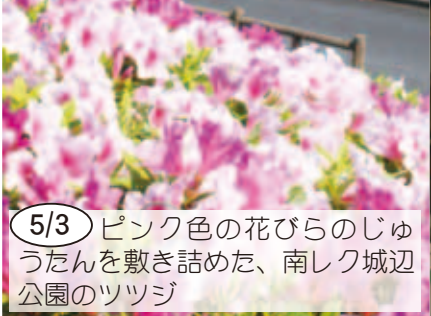
5/3 南宇和観光闘牛場で「5月場所大型闘牛大会」が行われ、約500名の闘牛ファンが見つめる中、横綱、関脇戦の7番の取組があり、激しくぶつかり合う音、せこの声が響いていました。



4/28 愛らしいピンク色の花を咲かせた、アケボノツツジです。今年の開花状況は、昨年比へ、7割程度でした。



5/11 町身体障害者福祉協議会総会が開催されました。



5/3 ピンク色の花びらのじゅたんを敷き詰めた、南レク城辺公園のツツジ



5/7 「第10回一本松チャリティゴルフ大会」が62名の参加により、開催されました。約25万円のチャリティが集まり、障害があっても共に楽しく暮らせる町をめざして活動されている「ありんこくらぶ(会長 宮崎和人さん)」に15万円、町教育委員会に10万円の図書券が、それぞれ寄付されました。(写真は、森岡教育長に目録を手渡す実行委員長の福岡義人さんです)

表紙の写真コメント

4/30 「愛南大漁まつり」の「立て干し網部門」で、「いざ大漁を胸に」にわか漁師が御荘湾片の浜に一斉の入場です。



4/30 「愛南大漁まつり2006」での開会あいさつ

4月には、町教育会総会(17日)、行政評価研修会、町食生活改善推進協議会総会(20日)、中浦ふれあい交流館落成式(22日)、南宇和地域活性化懇談会(28日、宇和島市)などに出席しました。

5月は、愛媛県地方税滞納整理機構会議臨時会(1日、松山市)、学校統廃合検討委員会(2日)、一本松少年剣道大会(3日)、南レクコースサッカー大会(5、7日)、御荘地域懇談会(9日)、中浦漁村振興センター・(10日、長月公民館)・(11日、御荘文化センター)、町身体障害者福祉協議会総会(11日)などに出席しました。

この他、一大イベントである「愛南大漁まつり2006」(30日)も、関係団体のご協力と天候にも恵まれ、盛大に開催され、町内外の方々に、魅力ある地場産品を紹介できました。今後とも、関係者のご意見を集約しながら、より魅力的なイベントにしていきたいと考えています。

また、5月9日の御荘地域を皮切りに、6月21日の内海地域(柏、須ノ川、柏崎)まで順次、地区別懇談会を行います。

今回は、新庁舎建設問題の経過説明を行っており、今後のまちづくりに対して、幅広いご意見をいただきますようお願いいたします。

町長の行動

p 2

町長の行動

p 3

目次

p 4~5

あいなん歳時記

p 6~7

新生「愛南町」、 こんな事業ができました！

p 8~10

こうなったらいいなあ、 私たちの愛南町！

p 11 ~20

暮らし応援情報

p 21

愛なんニコニコ、 キラキラ星

p 22 ~ 23

愛南こみゆにけーしょん

p 24 ~ 25

元気いっぱい愛らんど

p 26

愛南文芸他

p 27

生活サポート情報他

p 28

愛は南から



▲わらで焼いた「カツオのタタキ」
は格別です



▲大カツオを手に、満足そうな笑顔



▲無料になった西海有料道路



▲左から、広報編集委員の宮本さん、山口さん、小野山
さん、濱本さん



▲中浦ふれあい交流館落成を
祝う「もちまぎ」



▲左から、平城小学校の橋本くん、近平くん、
岡本くん、吉良くん



▲田に足をとられながら、かわいい早乙女
姿の柏小児童



◀お見事、一本！（一本松少年剣道大会）

愛なん 歳時記



幼な心を取り戻し、魚を追う
びやびやの
カツオを食らう

初夏の風物詩「かつおフェア」と「御荘湾立て干し網」を一本化して「愛南大漁まつり2006」が開催されました。

大魚をめざした勇壮な走りこみが有名な「立て干し網」は御荘湾片の浜で、前日に水揚げされた新鮮なカツオの即売が人気の「かつおフェア」他の物産販売は南レクロツジ駐車場で、同時に満喫でき、訪れた親子連れは「ハマチやタイも捕れたし、新鮮なカツオも味わえ、とても満足した」と、笑みを浮かべていました。

「立て干し網」では、タイやハマチ各2,000匹、アジ20,000匹が放流され、大きな網を手に、わか漁師が縦横無尽の活躍をしていました。また、2tのアサリも放流し、色付きアサリ(400個)を捕った先着200名には、タイやハマチ、河内晩柑がプレゼントされました。

「新鮮なカツオや特産品の即売」では、約2,000匹(3.3t)のカツオが、浜値より1割から2割は安いとあって、約1時間余りで完売しました。この他、カツオやマグロの



解体ショーや試食、魚のつかみ捕り、お母ちゃん自慢のカツオ飯、手作りまんじゅうなど、豊かな自然環境に育まれた安全な食材を使った産品の物産販売も、とても人気がありました。

当日は、南海放送テレビの「もぎたてテレビ」が生放送され、大勢で賑わう「愛南大漁まつり」の様子が、町内外の方にアピールされました。

イベント雑感・・・

今後も、美しい自然環境に育まれた「かき、真珠、養殖魚」などのわが町自慢の品々と生産者にスポットが当たるよう、多様な機会を通じてPRしていかねばならないと考えます。また、ガラスの内や外磨きに例えられるまちづくりの手法と同じく、外へのアピールと同様に、内なる結束を図るための生産者等との対話を忘れてはならないと思います。

やはり、地域を生きる多くの住民が、一つになってこそ「まち」は輝くと信じるから・・・

新生「愛南町」、 できました！ こんな事業が



多機能な施設となった魚神山老人福祉センター



遊具やクローカー場を備えた
魚神山漁港漁業集落環境整備事業



「急病の時など、安心です」と、網代地区老人
クラブの皆さん —緊急搬送車両整備事業—



便利になった町道太郎谷線

無駄のない骨格のしっかりした「行政の体制」を整えるため、平成16年10月に「愛南町」が誕生しましたが、実質の初年度となる平成17年度は、地域間格差の是正を図るために交付・適用される合併周辺地域振興事業補助金や合併特例事業等の活用により、厳しい財政状況の中でも、住民の皆様「良かっ」と感じてもらえる各種の施策や事業を実施することができました。今号では、その一部をご紹介します。

● 西海有料道路の無料化

平成18年3月31日からの西海有料道路の無料化に伴い、より身近な生活道路としての利用が期待されます。また、接続道である町道越田船越山線が開通しました。

● 国道56号線と城辺商店街とを結ぶ「町道太郎谷線道路改良事業」

● コミュニティバス運行事業

一本松（小山・正木線、広見・上大道線、増田・中川・満倉線）・城辺地域（岩水・大僧都線）に、身近な交通手段として運行を始めました。

● 魚神山老人福祉センター施設改修事業、網代・魚神山地区への緊急搬送車両整備事業

廃園となった魚神山保育所を改修整備し、老人デイサービス機能や公民館機能を合わせた多機能な施設整備を図りました。

● 久家集会所及び中浦ふれあい交流館の新築事業



「親子で楽しく過ごせます」
—親子ふれあい交流室（西海支所2階）—



「あることで安心します」と、網代地区行政協力員の鈴木豊光さん —衛星携帯電話設置事業—



子どもたちが集える公園ができました。
—家串漁港漁業集落環境整備事業—



「便利になった」と身近な交通手段として生活の利便性が向上しました。—コミュニティバス運行事業—

● 親子ふれあい交流室設置事業

子育てに関する悩みを互いに話し合ったりなど、住民の方々のふれあいの場としてご利用いただけるよう、乳幼児から小学校低学年対象の玩具や絵本、パソコンなどを西海支所2階に整備しました。

● 物産販売所整備事業

愛南町となって増えた出荷者の販売スペースを確保するため、フレッシュ一本松・道の駅みしょうM.I.Cの販売スペースを増築しました。

● 中浦局ADSL化施設整備事業

● 孤立想定地区対策への衛星携帯電話設置及び防災資機材の無償貸与事業

● 御荘平山地区の漁港地域水産物供給整備事業、魚神山・家串漁港漁業集落環境整備事業

● 延長保育の実施及び集いの広場（子育て支援サークル）の実施

● 福祉タクシー助成・通学費補助金他の補助金・助成制度

● 総合計画・男女共同参画推進計画・地域福祉計画の策定、町勢要覧・災害危険箇所総括マップ・観光及び特産品パンフレット等の作成

「こうなったらいいなあ、私たちの愛南町！」

今号では、将来の町の姿が「こうなればいいなあ」という想いを住民の立場で、自由に語り合っていたきました。広報編集委員として、始めて企画した座談会でしたが、脱線しながらも「わがごと」として、「まち」を見つめる機会となりました。

今後とも、行政組織に一石を投じるような発想で、あるべき「まち」の姿や魅力あるまちづくりを模索する広報編集委員であってほしいと願っております……。



宮本 徹行さん

昔、唐獅子を復活させた経緯もあり、秋まつりを題材に、もっと多くの方が集まれる賑やかなイベントをしたいという思いを強く持っている。新町になって、もっと町民が集い、自由に意見を語り合う場が必要だと思う。

(宮本) 今までの「かつおフェア」「御荘灣立て干し網」という特色あるイベントを、愛南大漁まつりとして開催したのはどうしてなのか。町の財政的な問題もあるだろうが、参加する販売業者の方などは、1回でも多いほうがいいのにといい声聞きました。

今後のイベントも、企画や会場作りなど、何もかも行政が主体的に行うのではなく、準備などは住民ができることは住民がや

るということも、行政組織のスリム化をめざす愛南町には必要になってくると思います。

(濱本) そうですね。これからは、行政主導のイベントではなく、住民が主体的に関わっていくことも重要でしょうね。

また、周辺の先進市町など、住民活動が活発な地域に学ぶ機会があればいいなあと思います。良い例が宿毛市で、秋の市展に行ったことがあります。写真や絵画など作品のレベルが高いものが多かった印象を持っています。愛南町でも、文化的なイベントや文化団体の活動が活発になるような取組が必要だと感じました。

(小野山) 私も、絵画や音楽など、有名なものというか優れた芸術作品に触れる機会が少ないと思います。「見る・聴く・触れる」という教育的効果を考えても、もっと多様な芸術鑑賞の機会があればいいと思います。行政は予算がないからというかもしれませんが、この町で子供たちが多様な経験をすることが、きっと町の将来にプラスになると思います。

(山口) そういふ面では、愛南町には総合図書館みたいなものがほしいと思いますね。図書館は本を借りるという以外に、学習を通じた交流の場という機能もあるので、宿毛市のような図書館があればいいと思います。

(小野山) そうですね。今は、どこに、どんな本があるのか分からないので、もっと、広報等で



利活用を周知してほしいと思います。

(濱本) 私も、できれば総合図書館があればいいと思いますが、学校施設の統廃合も検討されるなど、各支所や学校等の公共施設を有効に使うことも考えるべきだと思います。

たとえば、町ホームページ等で「この施設に、どんな本があるのか」が一目で分かるような仕組みを作り、貸し出しは自宅近くの支所等でできるようにすれば、住民が利用しやすくなるのではないのでしょうか。

(山口) そんな住民の多様なニーズを行政が集約してほしいです。行政に、こんなことがしたいという想いを届け、住民の想いを形にするきっかけづくりや集える場をいっしょに模索するというか、住民と行政が互いに連携して、何か新しいイベント、行事などができればいいなあと思います。

(宮本) 私は、夏祭りも一本化という話を聞きますが、秋祭りを一本化できないだろうかと思っています。各地区にある唐獅子や鹿踊り、牛鬼や四つ太鼓など、一同に集まれば町を代表するイベントの一つになると思っています。

夏祭りも、花火はどっこ、踊りはどっこ、というふうに分けて実施すればいいと思うし、子どもからお年寄りまで、みんなが楽しめる企画を考えてほしい。その一つに「青森県のねぶた祭り」のように、秋祭りの出し物パレードみたいなイ

ベントはできないだろうか。

(濱本) 昨年、御荘の八幡野神社の祭りを見に行ったが、こんなふうになっているのかと思ったり、賑やかでないなあと思いました。できることなら、他地域の出し物が見れるようなイベント、いいですね。私も、大賛成です。

(小野山) 私もそう思います。他地域の秋祭りは見たこともないので、秋にできなければ夏にでもいいので、一度、集まってみたら賑やかでないでしょうか。

また、外泊地区の「石垣の里」が「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれましたが、皆さん行ったことはありますか。

(山口) 行きましたが、案内板が分かりにくかったです。でも、石垣はすばらしいと思いました。今後、訪れた方に対してどうして、石垣の風景が残ったのか」など、地区の歴史を説明できるリーダー、観光ボランティアみたいな方が必要ではないでしょうか。

(濱本) 現在は、区長さんが一生懸命がんばっておられますが、そこに住む方々が、石垣に対して愛着と誇りを持つことが大切だと思います。

今後、石垣の里を訪れた方々に、また行きたいと思ってもらえるような仕組みが必要で、休耕地にベンチを置いたりなど、風景以外に地区住民の暮らしを体験できたりなど、今後、住民が「石垣の里」というブランドに、どのような魅力をプラスしていくか、住民の想いを語り合



山口真理子さん

スポーツや講演会など、多くの行事がありますが「こんなことをしたい」など、住民パワーを集約してほしい。やはり、最初は行政がリーダーシップをもって実施してほしいと思います。



う場づくりが重要になってくるでしょうね。

(小野山) 私も、「石垣の里」をよりアピールするためにも、そこに住む人だけではなくて、愛南町全体で多くの仲間を募集して、宣伝隊を作ればいいと思います。

(山口) いいですね。私も参加しようかな。何もかもはできないけれど、興味のあることに主体的

に関わりを持ちたいという願望を持っている方も、結構、多いのではないのでしょうか。

(濱本) 行政に要望を出すばかりではなく、将来自分たちの地区はどうあるべきか。そのことを、みんなが話し合うことが大切で、その過程で生まれる合意形成に対して、行政が支援をしていくという形が望ましいと思います。



濱本秀雄さん

(小野山) やはり、自分以外のことに関心を持つたりするリーダー的な人材が必要ですね。

(宮本) 友達や友人に対しても愛南町はこんな町よ」といえるようなインパクトのあるものがないなあ・・・。

(濱本) 私も、「愛なんブランド」

愛南町も、少子高齢化が進み、人口減少が加速するから「地域に住民がもっと真剣に考えよう。これからは一人ひとりが行動を起こすことが大切だと思います。」

に関して、これというものが無いと思っています。それぞれの製品の規格を統一し、この基準をクリアしたものが「愛なんブランド」ですよというものがほしいと思います。

(小野山) 私も一次産業に従事していますが、商品を宣伝したりなど、どのようにして作った産品かを説明できない人がPRしてもだめだと思つ。これからは、製品の安全性や優位性について生産者自らがPRできるよう、行政も支援してほしいと思います。

たとえば、〇〇食のフェアというような場所で、町の産品や観光といったPRをする「愛なんブランド振興会社」というような商社組織みたいなものはできないだろうか。

物作りに対する思いや情熱を、生産者に代って、全国の消費者にアピールしようということで、情熱のある若い人材を雇用するといったように・・・。

(宮本) そうですね。若い方だけにこだわらず「挑戦してみよう」と思つ方なら、年齢は関係ないとも思います。何かに挑戦するという姿勢がいいと思うし、夢があつて楽しそうな感じですね。

高知と愛媛の県民性というか、土佐の人は新しいものの好きで、伊予は事例を基に堅実に行動するとよく言われます。

何か新しいことをしようとした時など、足を引く張るといふようではいけないと思つ。「よし、私はこれをしてみよう」という具合に、みんなが応援してやらなければならぬと思います。

(山口) 私もそう思います。他と違う異質なものを受け入れ、応援してほしいと思います。そんな愛南町になれば、いろんなことが生れそうですね。

(小野山) そうですね。最後に、愛南町には、野球場など充実した南レク公園のスポーツ施設があると思います。そのような施設を利用して、大



小野山かをりさん

私は、町の歴史や文化など、進学や就職で都会に行く高校生に伝えていくことが大切だと思う。いろんな職種の方が、ふるさとの良さなどを子どもたちに語れる場があればいいなあと思っています。

学やクラブチームが合宿をしてくれると、新鮮な魚や野菜など、食材の良さも同時にアピールできるのではないかと思つています。

この他、親子健康マラソン、ウォーキング大会なども、健康ブームなので多くの方が参加してくるのではないのでしょうか。

スポーツや芸術文化には、世界中で多くの方に感動を与える力があると思つています。行政も、一つのこと専門的に取組める体制を作つていただき、官民一体となつてまちづくりが進めばいいなあと思つています。

座談会を終えて・・・

今回のテーマは、この場だけの議論に終わるのではなく、町民全体で考えていかなければならない問題だと思つています。

まちづくりは、行政だけの課題ではなく「そこに住む、住民一人ひとりが、どのように輝ける人生を送るか、そのために何が必要なのか」まさに「わがごと」としてこの課題を捉えること。そのことが、今後の愛南町のまちづくりの第一歩につながることを、参加者全員が再認識することができました。

広報編集委員としても、次回の企画内容等について、積極的な意見交換の場となりましたが、今後も、さまざまな問題に対して、前向きな提案や議論のきっかけづくりになるような特集記事を心がけていきたいと思つています。今後とも、ご意見、ご指導をお願ひします。

暮らしし応援情報

議会事務局から！

平成18年第3回臨時議会

5/15 第3回臨時議会が開催され、谷口町長が『御荘湾立

て干し網とかつおフェアを一本化させた「愛南大漁まつり2006」を開催したところ、準備や運営、販売など、愛南漁協を始め、関係各位の方々が熱心に取り組んでいただいたお陰で、町内外から2万5千人の方々が訪れ、豊かな海の幸を満喫していただきました。県下でも、愛南町にしかできない、このようなイベントを通じて、地域イメージの高揚を図りながら、愛なんブランドの確立をめざしていきたいと考えています」と、召集あいさつを行いました。

続いて、町税条例、町国民健康保険税条例の一部改正の専決処分承認を求める議案、平成18年度一般会計補正予算及び小規模下水道特別会計補正予算の専決処分承認を求め、船越漁港広域漁港整備工事の請負契約同意議案、行政手続等における情報通信技術の利用に関する

条例制定議案の計6議案が承認・可決されました。

総務課から！

情報公開・個人情報保護審査会が開催されました

審査会では「災害等で、一人暮らしの高齢者や障害者など、避難にあたり支援を必要とする要援護者リストを作成するにあたり、個人情報

の収集及び提供先の取り扱いをどのようにすべきか」について、慎重な審議が行われた結果、災害時に災害弱者の生命を守るという観点からも、本人の同意を得た個人情報の収集及び自主防災組織や社会福祉協議会などへの情報提供は、妥当であるとの答申を行いました。



学校教育課から！ 町学校統廃合検討委員会を設置しました

現在、町内小・中学校29校の児童・生徒数は2,265名（平成18年5月1日現在）で、平成26年には1,736名（平成17年10月1日現在で推計）と、少子化による減少傾向が進むと予想されます。

町教育委員会では、厳しい財政状況でもあり、今後の学校配置のあり方を考える「町学校統廃合検討委員会」を設置しました。この委員会は、児童・生徒数の推移等、さまざまな観点から望ましい教育環境などを検討し、教育委員会に答申しま

す。初会合となった委員会で、谷口町長が「町の財政状況も予想以上に厳しく、行政各般において、スリム化をめざしていき

たい。教育面

において、児童・生徒の減少等を考慮し、限られた予算で望ましい教育環境の充実に、安全とともに、安心して安んずる学校施設や児童・生徒の健全育成のため、学校配置はどうか検討いただきたい」とあいさつを行いました。委員の方々は、左記のとおりです。



内 訳	役職名	氏 名
小中学校長 (2名)	校長会長	田村 茂雄 <small>たむら しげお</small>
	校長会副会長	長岡 和人 <small>ながおか かずひと</small>
PTA代表者 (5名)	連合会長	小野山 浩司 <small>おのやま ひろし</small>
	連合副会長	津々木 洋輝 <small>つづぎ ひろあき</small>
	〃	野原 仁美 <small>ののら にみ</small>
	内海地域	加藤 正弘 <small>かとう まさひろ</small>
	西海地域	吉田 登美 <small>よしの ともみ</small>
行政協力員 (5名)	内海地域	藤井 吟一郎 <small>ふじい げんいちろう</small>
	御荘地域	橋岡 仁志 <small>はしおか にし</small>
	城辺地域	清水 岩門 <small>しみず いわた</small> (委員長)
	一本松地域	山下 延夫 <small>やまのし しのぶ</small>
	西海地域	濱田 功義 <small>はまのた かつよし</small>
識見者 (8名)	町文教常任委員長	飯田 利久 <small>いひだ りひさ</small>
	町文教常任副委員長	内倉 長蔵 <small>うちくら ちさぞう</small> (副委員長)
	内海地域	中村 哲也 <small>なかむら てつや</small>
	御荘地域	榎岡 功 <small>えのおか かつ</small>
	前郡保育協議会長	流水 熙章 <small>りゅうすい ぎせい</small>
	伊予銀行城辺支店長	桐嶋 正彦 <small>きりしま まさひこ</small>
	愛南漁業協同組合専務理事	山下 和太郎 <small>やまのし かつたろう</small>
	南四国部品(株)御荘製造所長	大西 良尚 <small>おほにし ながし</small>

平成18年度の行政協力員が決まりました！

各地域の行政協力員の方々は次のとおりです。(内海地域については、広報3月号に掲載しております。)

御荘地域	
行政区名	氏名
菊川1	滝岡 弘
菊川2	山平 重治郎
菊川3	時岡 敦彦
菊川4	楠本 博道
平山	好岡 正則
長洲	藤田 信男
長崎	池田 俊一
貝塚	橋岡 仁志
八幡野	山口 司
本町	山代 敏明
寺新町	山泉 孝之
栄町	藤野 清司
上町	中尾 重隆
馬場	清水 勅
下永ノ岡	大西 昌治
上永ノ岡	二ツ矢 和敏
和口1	宮平 長一郎
和口2	吉本 勉
長月1	三原 眞二
長月2	富久 安夫
長月3	平野 光夫
長月4	上埜 貢
馬瀬	岡原 征士郎
節崎	大西 俊文
深泥	梶山 力
防城成川	轟 政典
赤水	中田 幸伸
高畑	清水 芳雅
尻貝	末廣 四郎
奥ノ谷	大戸 恒昭
中ノ谷	清水 文夫
高手	山本 澄夫
灘前	松本 強
左右水	宮下 和孝
猿鳴	山田 幸彦

城辺地域	
行政区名	氏名
僧都	山崎 哲也
山出	佐藤 彦彦
梶郷上	久徳 幸男
梶郷下	梶田 秀
大道上	木村 智和
大道下	凝地 利秋
檜床	田中 耕作
樋口	上田 城生
西柳	小川 久幸
岡	坂口 直樹
中緑	金繁 章
当時	中山 繁伸
下緑	増本 利安
左谷	前田 泰
太場	長尾 秀男
豊田	面田 貴
豊田西	松村 志津香
東団地	清家 久美
神越	木田 雄三
中ノ谷	上田 隆光
鼻	吉見 賢治
下長野	河内 政徳
石井手	幸田 征郎
伊勢町	増田 稔
矢の町1	倉田 美憲
矢の町2	平田 的
矢の町3	二神 嘉彦
中町上	河上 雅昭
中町下	凝地 直水
北裡	岡添 俊三
後1	松田 常弘
後2	松林 寛行
後3	光村 禮伸
清水	井上 傑
沖1	増田 哲夫
沖2	細川 安雄
松本	山岡 蔵一
久保	岡 尚子
鳥越	岡田 俊明

中原	岡本 和夫
土居	溜尾 純一
三島団地	田窪 基宏
蓮乗寺	松蔭 秀行
脇本	小林 徳男
中玉	田村 茂雄
大浜	鱒 一男
柿ノ浦	前田 浩
敦盛	池田 憲治
岩水	宇佐 正志
垣内	濱 良才
東浜	西村 卓
中組	橋本 憲之
奥前	安岡 文雄
西浜	安岡 初
鼻前	川村 時治
舗越	谷口 一夫
古月	藤井 彌三男
日土	山口 正仁
大寿浦	山岡 先光
真浦	松平 俊一
西真浦	清水 岩門
新浦	小泉 一明

西海地域	
行政区名	氏名
越田	池田 亀男
弓立	内田 勝
小浦	中田 強
檜月	中平 保
船越	吉田 鋭三
久家	長田 幸雄
下久家	池田 彦彦
樽見	中井 照一
大成川	中野 久夫
小成川	小川 秀一
福浦	平野 三男
麦ヶ浦	濱田 三郎
武者泊	山田 重廣
外泊	楠葉 和弘
中泊	吉田 秀夫
内泊	濱田 功義

一本松地域					
行政区名	役職	区長・組長名			
中川地区	行政協力員	清水 憲			
	副行政協力員	下組第一	樋口 展明		
		下組第二	毛利 洋一		
		徳田	松本 仁志		
		宮川	黒岩 松秀		
		本村	柿本 泰一		
	行政協力員	御在所 土居 さだお			
	大駄場	蕨岡 章			
	太田	岡崎 行宏			
	正木地区	行政協力員	山本 光春		
副行政協力員		亀之串	田原 茂満		
		八人組	緒方 信男		
		東中屋	中井 毅		
		西中屋	宇都宮 クミ子		
		東中組	本田 伸宏		
		中組	船田 一麿		
		西中組	近藤 一弘		
		広岡	福岡 敬人		
内尾串第一		宮本 寛士			
内尾串第二	中野 茂保				
内尾串第三	山田 勇人				
平畑	芝 孝博				
中串	玉田 千久				
増田地区	行政協力員	宮下 建夫			
	副行政協力員	東小山	溝垣 一夫		
		本村第一	埜々下 味知子		
		本村第二	嘉喜山 茂		
		坂石	嘉新 喜文		
		上大道地区	行政協力員	山下 延夫	
			副行政協力員	東一	稲田 洋行
				東二	清水 勘次
				西一	松本 茂雄
	西二			増田 智昭	
満倉地区	行政協力員	和泉 勝			
	副行政協力員	坪浜	和泉 悦子		
		西組	宮谷 光俊		
		行政協力員	大峰 敏男		
一本松地区	副行政協力員	東部第一	近藤 晃生		
		東部第二	岸本 貴士		
		南部	時岡 功		
		西部	竹場 望		
		北部	宮下 耕児		

企画財政課政策推進室から！ コミュニティ助成事業 (宝くじ助成金)のお知らせ

この事業は、「宝くじ普及広報事業」として自治総合センターがコミュニティ活動に必要な施設又は設備等の整備に対して助成を行うもので、今回は平成19年度要望を取りまとめします。

助成対象



は、町における自治会等の地域的な共同活動を行っている団体又はその連合体としますので、要望がある団体の方は、その地域の行政協力員を通じて、企画財政課政策推進室

へご相談ください。

※年間事業枠は本町で2件〜3件程度の見込みで、すべて採択されるとは限りませんのでご了承ください。

【主な施設又は設備等の参考例】

- ・生活環境の美観の維持等：公衆便所、芝刈機など
- ・コミュニティ行事お祭り、運動会等：太鼓、法被、浴衣、テント、音響施設、屋外放送設備など

※対象とならない事業がありますのでご相談ください。

助成金額の範囲は事業の種類によつて異なりますが、一般的には、1件につき、100万円〜250万円が対象(10万円単位)です。また、250万円を超える金額は地元負担となります。

(例) 事業費が175万円の場合
助成金170万円 地元負担金5万円

【申出期限】平成19年度要望の申出期限は、平成18年7月末です。

※必ず、行政協力員等、地域の代表者が申出を行ってください。

【問い合わせ】 事業の詳細等、事前に企画財政課政策推進室(直通番号72-7317)までご連絡ください。

保健福祉課から！

ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給のお知らせ

平成8年3月31日までにハンセン病療養所に入所したことがある方は療養所に入所した時期・期間に応じた補償金が支給されます(既に補償金を受けている方や裁判で和解が成立している方は請求できません)。

請求期限 6月21日(水)

問い合わせ 県庁健康増進課

TEL 089-941-5287

保健福祉課 TEL 72-1212

男女共同参画社会づくり 推進県民大会開催のお知らせ

愛媛県では、女性も男性も、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を発揮できる社会をめざして「第11回男女共同参画社会づくり推進県民大会」を開催します。

この大会は、弁護士で、テレビでもお馴染みの住田裕子さんの「自分らしく生きる」(仮題)をテーマにした基調講演などが行われます。また、参加費は無料で、託児サービスも開設されますので、気軽にご参加いただけます。ようお知らせします。

なお、参加申込は、はがき、電話、ファックスで受け付けていますが、詳しくは、企画財政課政策推進室(TEL727317)へご連絡ください。

【日時】 6月23日(金) 13時～15時40分

【場所】 県民文化会館サブホール

【申込先・問い合わせ】

〒790-8570

愛媛県民環境部県民協働局男女参画課事業係(住所不要です)

TEL 089-912-2332

FAX 089-933-4083

青き海、空、そして、新緑の山々など 美しい自然景観に恵まれた 「愛南町」を描こう！

本町の豊かな自然景観や生活文化などをテーマにした『第16回地展「愛南町」を描く絵画展』を開催します。

この絵画展では、全国の美術作家に愛南町を紹介し、



山出憩いの里温泉前の僧都川

作品を募集します。また、皆さんに、住み慣れた身近な風景や伝統行事などを描いてもらうことで、「町の観光PR」と「ふるさとへの愛着」を図ることを目的に行うものです。

この絵画展に、多くの方にご参加いただき、海、山と豊かな自然景観があふれる愛南町の魅力を再発見していただければと思います。

1 作品募集要領

(1) 作品の種類

絵画(油彩画・日本画・水彩画・

版画・パステル画等平面作)

(2) 作品のサイズ

8号～30号

生徒の部の水彩画では、額装は不要ですが、厚紙などの台紙に張ってください。※一般は額装して吊り下げひもを装着(アクリルは可、ガラスは不可)

(3) 作品点数

一般は3点まで、児童生徒は1点(児童生徒は各学校を通して応募してください。)

(4) テーマ

愛南町の四季を通じた様々な風景や行事などの風物

(5) 出品者資格

国籍、画歴、会派など問わず、どなたでも参加できます。

(6) 作成年間

今春から平成19年3月上旬までの1年間

(7) 作品搬入時期

平成19年3月1日(木)～5日(月)までの間に、社会福祉会館1階老人室まで。

2 出品手数料

○一般の部 6,000円

○児童生徒の部 無料

3 展覧会

本展 愛媛県美術館

平成19年3月20日(火)～25日(日)

巡回展

御荘文化センター2階大研修室

平成19年3月26日(月)以降

【問い合わせ】

詳細については、本町ホームページ(<http://www.town.airan.shime.jp/>)でもご覧になれますが、企画財政課政策推進室(TEL727317)へご連絡ください。

学校教育課から！

平成18年度巡回教育相談 開催のお知らせ！

障害のある子どもさんを育てる保護者の方々は、養育や教育についていろいろな悩みを持たれていることと思います。

県教育委員会では、子どもさんの養育や発達に不安や悩みを持たれている保護者の方々を対象として、子どもさんの養育や教育について、専門の先生方による相談会を実施しております。

この機会にぜひ、お気軽に相談にお越しく下さい。

期 日 6月23日(金)

場 所 御荘文化センター

申込み先・問い合わせ

学校教育課 TEL721113

「人権・同和教育講座」 受講生募集のお知らせ

①「愛南町人権学習講座」全6講座

「明るく住みよいまちづくりのために何かしたい」と思っているけれど、何が必要とされているのだろう、自分に何が出来るだろう」「地域のコミュニティ活動に貢献したいが、何から取り組めばいいのかわからない」…そんな思いを抱いている皆さんに、ぜひとも受講していただきたい講座です。

この講座は、そうした取組を支援することを目的に開くもので、人権問題に関する専門的な知識や啓発技術を持った、地域における啓発活動のリーダーとして活躍できる人材（具体的には地区別懇談会などの講師）の育成をめざしています。



- **講師** 米田孝弘先生 愛媛県人権啓発センター人権啓発指導員
- **定員** 50名（定員を超えた場合抽選とします）
- **対象者**

町内に在住または在勤の方で、人権問題に自主的に取り組む意欲のある方

- **申込期限** 6月30日（金）
- **内容**

月日	曜日	学習内容
7/5	水	人権教育と同和教育と人権・同和教育と
8/9	水	私の常識、あなたの常識、間違っていますか
8/23	水	「人権フィールド・ワーク」に行きましょう
9/20	水	「障害」「障害者」とは？
10/4	水	「シエンダー」ってなんですか
11/8	水	日本に住んでいる外国人の人権

※開催場所は御荘文化センター
2階大研修室
※開催時間 午後7時から午後9時

②「人権教育の視点に立った 家庭「共育」講座」全5講座

「褒める」「子育てではなく、「勇気づける」「子育てをしましょう！…」という提案をベースに、その意味を具体的に分かりやすく解説していきます。

子どもは「褒めて育てる」のではなく「勇気づけて育てる」ものだという考え方に立って、子どもを勇気づけるためにはどうしたらよいかを学ぶ中で、自分自身をどうやって勇気づけるかということにもつながっていきます。

- **講師** 秋本良次先生
全国人権・同和教育協議会専門員
- **定員** 50名程度
- **対象者**

親の立場、あるいは祖父母の立場など、子どもを取り巻く様々な立場の方に、子どもと共に育つていこうという思いで参加していただきたい講座です。

- **申込期限** 6月16日（金）
- **内容**

月日	曜日	学習内容
6/20	火	勇気づけるとは
7/18	火	勇気づけのテクニク
9/19	火	自分を勇気づける
10/17	火	勇気づけのコツと実際
11/21	火	育児と教育に必要な4つのS

※開催場所は御荘文化センター
2階大研修室
※開催時間

午後7時30分から午後9時30分

■ **申込方法**

電話、ファクスまたはEメールで、受講希望者の住所、氏名、電話番号を左記までお知らせください。

- **受講料** 各講座とも無料
- **申込・問い合わせ**

愛南町教育委員会 人権啓発室
〒798-4195
愛南町御荘平城3063
TEL 72-1530
Eメール: jiken@town.ainan.ehime.jp
FAX 72-3282

社会教育課から！

生涯学習講演会開催の お知らせ！



「ヤンキー先生」
よしいえひろゆき
義家弘介先生が来町

【日時】 7月1日（土）

開場13時30分、開演14時20分

【場所】 御荘文化センター

【問い合わせ】 入場は無料（整理券が必要です）詳しくは、町教育委員会社会教育課（TEL 72-1530）へご連絡ください。

町民課から！

年金額のお知らせです

平成18年度物価スライドに伴う年金額の改定は、マイナス0.3%です。

年金額は、物価によってスライドし、改定されます。

18年度物価スライドに伴う、年金額の改定は、平成17年の全国消費者物価指数がマイナス0.3%に確定したことに伴い、物価スライドによる改定率が決定されます。

改定率は、0.3%マイナスです。

18年4月分からの改定ですので、年金受給者の方には、4月分・5月分の支払月である18年6月受け取り分から改定された年金額になります。年金額改定通知書と年一回振り込み日と金額をお知らせする年金振込通知書と一緒に、6月上旬に受給者の方に送付されます。

国民年金保険料の免除制度が変わります。

「多段階の一部納付(免除)制度」が平成18年7月からスタート

国民年金保険料（平成18年度月額13,860円）のお支払が経済的に困難な場合は、「保険料の全額免除又は、一部納付制度」をご利用くだ

さい。

平成18年6月まで
○全額免除
○半額納付

←

平成18年7月から
○全額免除
○4分の1納付
○半額納付
○4分の3納付

☆平成18年度における1か月の納付額は次のとおりです。

4分の1納付	3,470円	10,390円	一部納付額 免除される額
半額納付	6,930円	6,930円	
4分の3納付	10,400円	3,460円	

※全額免除・一部納付制度には、それぞれ所得基準があります。

（ご注意ください）

一部納付制度は、一部納付額をお支払いされなかった場合、一部免除が無効となるため、将来の老齢基礎年金の額には反映されません。

また、万が一の時の障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合があります。

問い合わせ・申請は、町民課、又は宇和島社会保険事務所（TEL0895-225440）までお願いいたします。

今月の社会保険・年金一日相談

日時 6月15日(木)
午前10時～午後3時30分
場所 城辺商工会館2階

財産管理課から！

公営住宅の入居者募集について

現在、空室となっております公営住宅について、入居者の募集をいたします。入居をご希望の方は、関係書類を添えて財産管理課へお申込み下さい。

1 住宅（空家）の概要

下記表をご覧ください。

2 申込み受付期間

6月5日(月)～6月15日(木)

受付時間

午前8時30分～午後5時15分
(土・日は除きます)

3 入居者資格（次のすべての条件を満たしていること）

- (1) 町内に居住している方、及び町内に居住を希望している方で、住宅にお困りの方。
- (2) 市町村税を滞納していない方。
- (3) 特定公共賃貸住宅については、現に同居し、又は同居しようと

する親族（婚約者を含む。但し婚約者は入居後3カ月以内に婚姻すること）がいる方。

※尚、収入により各住宅の入居資格に制限があります。

4 申込み方法等

入居を希望される方は、財産管理課住宅係（TEL727310）までお問い合わせください。

住宅名（区分）	住宅所在地	構造	空部屋の概要
月別家賃	敷金	共益費	その他特記事項
東猪ノ尻団地 (町営住宅)	御荘平城 2490番地1	鉄筋3階建 (築18年)	北棟203号 3DK 60.8㎡
16,500円～27,300円	家賃の3カ月分	有	
脇田団地 (特定公共賃貸住宅)	柏369番地	鉄筋3階建 (築9年)	A棟105号 3LDK 106.62㎡
38,000円	家賃の3カ月分	有	電気温水器

※入居の際には、連帯保証人が2名必要になります。

商工観光課から！

計量器定期検査のお知らせ

スーパーや商店、病院や学校などで使用されるはかり、水道メーター、ガスメーター、電力計、ガソリンスタンドの燃料油計、タクシメーター、健康管理に欠かせない体温計や血圧計など、18種類の計量器を計量法では「特定計量器」として定めています。

検査月日	検査時間	検査会場
6月12日(月)	午前11時から午後3時まで	内海支所
6月13日(火)	午前10時から 午前11時30分まで	福浦公民館
6月13日(火)	午後1時から午後3時まで	西海町民会館
6月14日(水)	午前10時から 午前11時30分まで	愛南漁業協同組合 深浦本所
6月14日(水)	午後1時から午後3時まで	一本松支所
6月15日(木)	午前10時から午後3時まで	城辺社会福祉会館
6月16日(金)	午前10時から午後2時まで	御荘文化センター



定期検査は、取引または証明に使用している計量器を、国や県などの公的機関が、その構造や誤差が基準に適合しているかどうかを取り締まる検査です。

これらのはかりは、2年に1度の定期検査が計量法により義務付けられており、合格シールのないはかりは原則として使用できませんので、必ず受検してください。

なお、ヘルスメーター、キッチンスケール等を家庭内で使用している場合は、検査の必要はありません。

疑問な点やご質問等については、商工観光課(TEL727315)または、愛媛県計量検定所(TEL08994714001)へ問い合せください。

建設課から！

県の木造住宅に対する助成制度のお知らせ

愛媛県は、地域材を使用した木造住宅の建設・購入に対し、積極的に

支援を行っています。皆さんが住宅を建設・購入される際には、地域産業の活性化のためにも、本制度の活用をご検討いただけますようお願いいたします。



【事業の概要】

自らが居住するため、一戸建ての対象木造住宅を新築・購入される方が、住宅主要部材に50%以上の地域材を利用し、住宅金融公庫または指定金融機関から融資を受ける場合に、最長で5年間の利子補給が受けられる制度です。

【対象住宅】

- ・地域材を主要部材に50%以上使用する木造住宅
- ・在来工法または枠組壁工法で建設される木造住宅
- ・県内に事務所を有する施工業者により建設される木造住宅
- ・住宅部分の床面積が70㎡以上280㎡以下の木造住宅

【問い合わせ】

「えひめ地域木造住宅基準」適合住宅には、利子補給の加算制度もあります。制度申込み以前に、宇和島地方局建設部建築指導課における設計審査を受けてください。詳しくは、愛媛県土木部道路都市局建築住宅課(TEL089-941-2779)または建設課(TEL727313)へご連絡ください。

学校教育課から！

「AINAN」の名が世界地図に！

中央アフリカの国・ルワンダでHIV(エイズウイルス)患者の支援活動がされている本町出身の和喜田弥生さんから、「AINAN」と記載された世界地図100部を、本町に寄贈していただきました。この地図を小・中学校29校にそれぞれ配布し、今後の教育活動に利用させていただきたいと思っております。



ありがとうございました。

保健福祉課から！

現在、児童手当を 受けている方へ！

『6月は現況届提出の月です』
〈期間は、6月12日～30日まで〉

現在、児童手当を受給されている方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。これは、毎年6月1日における状況を届け、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。



菊川保育所園児の皆さん

この届の提出がないと、6月分以降の手当てが受けられなくなりますのでご注意ください。

受給者には個別に 通知しています

現在、児童手当を受給されている方には、個別に現況届の通知を6月上旬に郵送しています。通知に記入されている場所で必要なものを持参の上、手続きをしっかりと。

ご注意ください

前年（1月から5月までの手当てについては前々年）の所得が一定額以上

の場合には、所得制限により児童手当は支給されません。所得制限等により、児童手当が支給されない方については、毎年6月に再度見直しが行われますので、所得要件に該当すると思われる方は、保健福祉課児童福祉係（TEL721212）へお問い合わせください。

防災対策室から！

災害危険箇所総括マップ について

防災対策室では、町民の皆様が地域の危険箇所や避難施設等を正確に把握し、早めの避難行動を取っていただくために「災害危険箇所総括マップ」を作成し、小・中学校や各世帯に配付しております。



船越小学校5年生の皆さん

これから大雨、台風等による風水害の発生が懸念される季節となりま

す。この「災害危険箇所総括マップ」により、地域の危険箇所、避難施設等を今一度ご確認ください。防災意識を高めていただきますようお願いいたします。詳しくは、防災対策室（TEL727319）へお問い合わせください。

防災行政無線戸別受信機について

防災行政無線戸別受信機には、停電時や携帯時にもその機能を保持する目的から乾電池が装着されていますが、古くなった乾電池は腐食、液漏れし、戸別受信機の故障の原因となりますので、年1回は自主点検いただき、乾電池の交換を行ってください。

広報広聴室から！

「ふるさとCM大賞2006」 プロジェクトチームへの 参加者募集！

昨年に続き、愛媛県内の市町の「まち」自慢を30秒CMにまとめた「ふるさとCM大賞2006」（愛媛朝日テレビ主催）が行われます。

そのため、美しい海・山に囲まれた愛南町の魅力をアピールするため、今年はいくつの方にも協力いただき、より愛着の湧くCM制作を行います。つきましては、ご協力いただける

ボランティアを次のとおり募集いたします。多くの方のご参加をお待ちしています。

- 内容 愛南町の特徴を表現した30秒のCMビデオ作品を自主制作（未発表作品）します。題材は「観光」「物産」「その他、ふるさとをテーマにしたもので、企画や出演、撮影等、一つのチームとして2作品を、作成します。
- 参加資格 町内在住の方で、年齢や男女の有無は問いません。
- 応募締切 6月19日(月)まで
- その他 公開審査会により、各賞が決定します。各賞に選ばれると、愛媛朝日テレビで年間30～200回放送される予定です。
- 応募方法 興味のある方、参加したいという方は、総務課広報広聴室（TEL727303）へご連絡ください。多数のご参加をお待ちしています。



『ふるさとCM大賞2005』審査会

保健福祉課から！

育児学級「わんぱくクラブ」 開催のお知らせ

町では、集団遊びを中心とした親子のふれあいや親同士の交流の場として、育児学級「わんぱくクラブ」を開催し、子育て中の親子を地域で支援する体制を整え、子どもたちの

健やかな成長をサポートしていきたいと考えていますので、多くの方にご参加いただけますようお願いいたします。

【日時】 6月21日(水)

毎月1回、実施します

午前10時～11時30分

【場所】 城辺保健福祉センター

【対象】 町内にお住まいの幼児

【内容】七夕飾りを作るつ！(集団遊び、製作、手遊び歌など)

【その他】この事業は、子育て支援グループ「こぶたたんぼぽケットとんぼ」が、中心になって行っています。申し込み等、詳しくは、保健福祉課保健師(TEL72-1212)へご連絡ください。



保健事業のお知らせ(6月)

☆☆☆☆☆☆各種健(検)診☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間	
基本健診・結核 肺がん・大腸がん 前立腺がん 肝炎ウイルス検査	6月1日	木	上大道集会所	9:30~10:30	
			満倉集会所	13:30~14:30	
	6月5日	月	城の辺学習館	9:30~11:30	13:30~14:30
				9:30~11:30	13:30~14:30
	6月6日	火	城辺保健福祉センター	9:30~11:30	13:30~14:30
				9:30~11:30	13:30~15:30
	6月8日	木	内海保健センター	9:30~11:30	13:30~15:30
				9:30~10:30	13:30~14:30
	6月9日	金	榎月集会所	9:30~10:30	13:30~14:30
				9:30~10:30	13:30~14:30
	6月14日	水	栄町集会所	9:30~10:30	13:30~14:30
				9:30~11:00	13:30~14:30
	6月15日	木	広見コミュニティセンター	9:30~11:00	13:30~14:30
				9:30~10:30	13:30~14:30
6月19日	月	柏崎集会所	9:30~10:30	13:30~14:30	
			9:30~10:30	13:30~14:30	
6月20日	火	下久家集会所	9:30~10:30	13:30~14:30	
			9:30~10:30	13:30~14:30	
6月26日	月	油袋漁民センター	9:30~10:30	13:30~14:30	
			9:30~10:30	13:30~14:30	
基本健診・結核 肺がん・胃がん 大腸がん・前立腺がん 肝炎ウイルス検査	6月22日	木	僧都ふれあい交流館	8:00~ 9:30	
	6月23日	金	山出集会所	8:00~10:00	
	6月29日	木	緑基幹集落センター	8:00~10:30	
	6月30日	金	緑基幹集落センター	8:00~10:30	
胃がん検診	6月23日	金	上大道集会所	7:00~ 8:30	
	6月26日	月	篠山小学校体育館		

☆☆☆☆☆☆乳幼児健康診査☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	対象年齢
1歳6か月児健診	6月13日	火	城辺保健福祉センター	H16年9月1日~ 10月30日生
3歳児健診	6月27日	火		H15年3月1日~ 4月30日生

対象者には通知します

☆☆☆☆☆☆育児相談☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間
みるくひろば	6月9日	金	一本松保健センター	9:30~11:30
みなみっ子	6月26日	月	御荘夢創造館	9:30~11:30

☆☆☆☆☆☆その他☆☆☆☆☆☆

	月日	曜日	場所	受付時間
両親学級 「かるがも教室」	6月18日	日	城辺保健福祉センター	9:30~11:30
				事前申込み
育児学級 「わんぱくクラブ」	6月21日	水	城辺保健福祉センター	10:00~11:30
栄養相談	6月7日	水	城辺保健福祉センター	13:30~15:30
				事前申込み

保健事業に関する問い合わせ 保健福祉課 TEL72-1212

6、7月の新聞・雑誌・ダンボール等、収集日のお知らせ!

御 庄	内 海	一本松	西 海	城 辺
高畑各集会所 水・長月各公民館 漁村振興センター、御庄中学校、赤 山・長洲・長崎・白塚・八幡野各集会所 各集会所 菊川公民館、御庄文化センター、平 口第2・節崎・馬瀬・深泥・寺新町 馬場消防詰所横、和口住宅駐車場和	裏・平瀨・柏崎・梶屋敷各集会所 井作業場、船越運河、油袋漁民セ ンター、旧川村光夫作業場、ゆらり内 海	大敷貞芳作業所、荒檜、魚神山亀 本村・正木各集会所 川各コミセン・満倉・上満倉・小 内尾串駐輪場、旧郵便局、広見・中	武者泊消防車庫前、麦ヶ浦バス停 裏、福浦駐在所手前、樽見小学校 跡、小成川・下久家・久家各集会所	城辺学習館、東海公民館、 松本・蓮葉寺・敦盛各集会所 中泊有料駐車場、西海支所、保健セン ター、外泊・内泊・船越小浦・三立越 田各集会所
6/1 7/3	6/5 7/5	6/7 7/7	6/9 7/11	6/13 7/13
6/15 7/18	6/19 7/20	6/21 7/24	6/23 7/26	6/27 7/28

今月の犬・猫の引取日は以下のとおりです

7日・14日・21日
水曜日の
AM8:30~10:00
7月の引取日は、
5日・12日・19日
水曜日の
AM8:30~10:00



上記の時間内に、認め印を持って
役場本庁または各支所まで連れてき
てください。詳しくは、環境衛生課
(TEL72-7316) または各支所地域振
興課まで問い合せください。

6・7月行事予定表

日 曜	時 間	行事名	場 所
7 水	8:25~15:35	公開授業(~9日)	南宇和高校
	13:00~15:00	行政相談(内海地域)	DE・あ・い・21
10 土	10:00~15:00	水道週間施設見学	城辺浄水場
11 日	9:00~	一本松ソフトボール大会	あけほのグラウンド
	10:00~15:00	水道週間施設見学	城辺浄水場
	13:00~15:00	行政相談(西海地域)	西海町民会館
	14:00~16:00	幼児映画会	御庄夢創造館
	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
	9:30~14:00	わんぱく相撲南宇和場所	御庄B&G海洋センター
14 水	9:30~	愛南町議会第2回定例会(初日)	議場
	13:00~15:00	行政相談(御庄・城辺地域)	御庄文化センター 城の辺学習館
	13:30~16:00	警察教室及び 人権同和教育講座	正木公民館
16 金	19:00~20:30	内海地区懇談会	魚神山分館
17 土	9:30~15:30	愛南ウォッチング	内海公民館内
	14:30~15:30	絵本の読み聞かせ	御庄夢創造館
	9:00~12:00	スポーツ選手ふれあい 指導事業水泳教室 (講師:萩原智子)	東海小学校
18 日	9:00~16:00	第45回南宇和ジュニア ソフトボール大会	南レク5号御庄 多目的グラウンド
	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
20 火	19:00~20:30	内海地区懇談会	平瀨公民館
21 水	13:00~15:00	行政相談(一本松地域)	山村開発センター
	19:00~20:30	内海地区懇談会	須ノ川公民館

日 曜	時 間	行事名	場 所
25 日	8:30~17:00	第14回城辺剣道練成大会	城辺小学校屋内 運動場
	8:30~	第14回B&G会長杯 ミニバレーボール大会	御庄B&G海洋 センター
	14:00~15:00	作って遊ぼう (幼児親子対象)	御庄夢創造館
7月			
1 土	14:00~16:00	子供映画会	御庄夢創造館
	14:30~16:00	生涯学習講座	御庄文化センター
2 日	8:30~	第2回4人制 ソフトバレーボール大会	御庄B&G海洋 センター
	15:30~16:30	読み聞かせ	御庄夢創造館
5 水	13:00~15:00	行政相談(内海地域)	DE・あ・い・21
	19:00~21:00	人権学習講座・第1回	御庄文化センター
6 木		子どもふれあい研修会(~7日)	山出憩いの里温泉外
9 日	13:00~15:00	行政相談(西海地域)	西海町民会館
	14:00~16:00	幼児映画会	御庄夢創造館

子育てサークル「こあら」 御庄保育所
毎週月・水・金曜日 8:30~11:30



① 町税等、住宅使用料、住宅共益
費、駐車場使用料は、毎月、当
月分を月末に振替となります。
なお、該当日が休日の場合は、
翌日となります。

② 上水道使用料・簡易水道使用料
の振替日は毎月21日、再振替日
は翌月の10日です。

保 育 所 保 育 料	町 民 税	介 護 保 険 料	国 民 健 康 保 険 料
月末	1期分/4期分	1期分/10期分	

6月納税等のお知らせ

税務課等から!

6月の当直医

一 般 内 科			
第2日曜日	11日	福岡医院	一本松 ☎84-6300
第3日曜日	18日	竹本医院	城辺乙 ☎72-3271
第4日曜日	25日	国保一本松病院	一本松 ☎84-2255

7月の当直医

第1日曜日	2日	松本クリニック	一本松 ☎84-2001
-------	----	---------	--------------

備考 1. 診療時間は午前9時から午後4時迄。
2. 診療科目は内科系の救急患者とします。

救 急 担 当

日曜日・祝祭日	県立南宇和病院	城辺甲	☎72-1231
---------	---------	-----	----------

愛なんニコニコ、キラキラ★星

長崎保育所園児



御荘保育所園児

御荘保育所園児



菊川保育所園児

《おしゃべりやさんサロン》
 ついては別ページをご覧ください。

長崎保育所では、多忙な保護者の方々が、気軽に語り合える場や方法はないものか…と話し合った結果、3年前からホールを開放して「子育ておしゃべりサロン」を始めています。ここでは、親同士が交流しながら、子育ての悩み、家庭や保育所での子どもの様子などを意見交換する中で、次々に話題が膨らみ、お母さんたちのストレス解消につながっている気配も感じられます。

時には、子どもたちと一緒にリース作りやダンスをしたり、栄養や保健に関する指導を受けたりすることもあります。また、おしゃべりしながら卒園児に送るコサージュを作ったり、子どもたちの野菜作りに協力することも、保護者の方には楽しみの一つになっているようです。

これからも、子どもたちと保護者の方々が、安心して気持ちよく過ごせる保育所であるように、このサロンが、ほんの小さなきっかけになればと考えています。地域の方々も、元氣よく活動している子どもたちの様子など、ぜひ見に来てください。(文長崎保育所)



けーしよん

4/23

篠南の里に、友情のこいのぼり泳ぐ!

ゴールデンウィークを前に、県域を越えた地区住民のつながりの証として、篠川をまたいで、宿毛市山北地区と愛南町正木地区とを結ぶ「200匹のこいのぼり」が架けられました。この「こいのぼりの渡し」も、今年で26年目を迎え、正木地区の風物詩となっています。

当日は、篠山クラブ(会長 山本卓^{さかひ}さん)や正木保育所母親クラブの方々が、両県の山と山に、約200mのワイヤーを2本渡し、色とりどりの「こいのぼり」を次から次へと結び、澄み切った青空をバックに、緑濃い山間集落を鮮やかに彩りました。

4/9

青き海が泣いている!

「愛南大漁まつり」を前に、御荘湾片の浜で同志会(馬場地区)、長青会(下永の岡地区)、松軒会(貝塚地区)、港友会(長崎地区)、行政職員など約80名が、発泡スチロールで出来たブイ、空き缶、ビニール製品など、散乱する不法投棄ゴミの回収作業に汗を流しました。回収したゴミの量は、全部で2tダンプ3台分・軽トラック5台分、1t用ゴミ袋12個という多さでした。

僧都川河口に広がるこの干潟は「国内有数の多様な微生物の宝庫」とわれています。私たち、住民一人ひとりが「ごみ分別やポイ捨て等のマナーを守る」ことで、このような素晴らしい自然の営みを守り育てることに繋がっていくと考えます。

4/28 愛らしく咲く、ピンク色の花びら!



昨年に比べると、7割程度の開花でしたが、篠山山頂(国立公園特別保護地区に指定)に群生するアケボノツツジ(町の花に指定)を一目見ようと、今年も多くの方(4/29~5/3で、2,090名)が訪れました。

町では、山頂に群生するミヤコザサを鹿や人(特にカメラマンなど)から守るため、防護ネットや柵をしています。一度傷ついた自然は簡単には戻りません。山頂登山をされる方は、このことを忘れずに、貴重な資源を守り伝えていけるようご協力をお願いします。

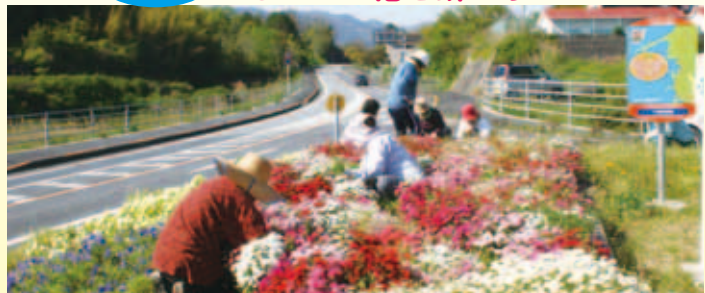
4/22 「中浦ふれあい交流館」が完成!



中浦地区、待望の施設「中浦ふれあい交流館」の落成式が行われ、谷口町長が「この施設は、診療機能と地区住民が気軽に集える場を併せ持った点が特徴的です。今後、この施設で、地区住民の方々の笑い声が絶えないよう、皆さんの交流の場としてご活用ください」と、式辞を述べました。

また、式典当日はあいにくの小雨模様となりましたが、落成を記念して行われた「もちまき」には、多くの地区住民が集い、楽しそうにもちを拾っていました。

4/27 ふるさに花を飾ろう!



「花で歓迎」をめざして活動している一本松女性連絡協議会の方々が、一本松地域の3箇所の花壇の草引き作業を行いました。

4/28 自分たちにできることをやろう!



福浦漁港福浦公園で、日頃、グラウンドゴルフや地区高齢者の憩いの場となっているグラウンドの清掃作業を同地区老人クラブ 70 名が行いました。

手くわ等で丁寧に除草されるのを見て「自分たちにできる方法で、できることをやる」という姿に、とても感銘を受けた取材でした。

4/29 オープン 美味しい手作り弁当もあるよ!



須の川公園管理事務所内の売店が、由良のトサカノリ、手作り弁当などの地元特産品を始め、その他サンドイッチやお菓子などを揃え、装いも新たに生まれ変わりました。

営業時間は、年中無休で午前 9 時から午後 7 時までです。詳しくは、内海支所地域振興課 (TEL.85-0311) へ問い合せください。

5/3~5 やさしい心でお接待!



小山本村集会所で、昨年に続き、一本松婦人会松ぼっくりの会 (会長 森岡眞由美さん) が、3 日から 5 日までの 3 日間、へんろ道を歩く巡礼者、約 80 名に、じゃこめし、蒸しパン、ゼリー、河内晩柑などのお接待を行い、訪れたおへんろさんは、「疲れた体と心が癒されました」と、やさしい人情に触れ感激していました。

園こみゆに



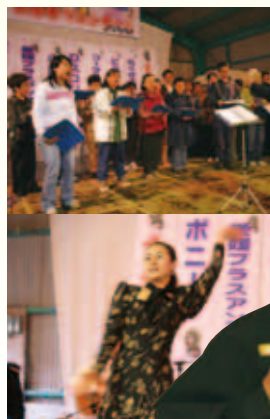
元気いっぱい愛らんど

4/22

さまざまな音色を楽しみ、交流を！

「南予和精精神障害者の社会参加を進める会」と同会を支援するボランティアが、社会福祉施設、平山寮（御荘平山）で「第11回あまなつコンサート」を開催しました。当日は「らくさぶろう」さんによる落語や地元コーラスグループ、愛媛アンサンブルなど7団体が出演し、多くの家族連れで賑わっていました。

このコンサートは、家電や家具、不用品のリサイクル活動の拠点、平山寮に訪れてもらい、障害者の社会参加や理解を深めようといわれています。今後とも、多くの方のご協力や支援の輪が広がってほしいと願っています。



4/30

走って、飛んで、つないだ、愛南スポーツ少年団！

愛媛県総合運動公園陸上競技場において「平成18年度スポーツ少年団陸上競技大会」が開催され、本町選手が多くの種目で優勝を飾るなど、大活躍してくれました。

【試合の結果（記録上位8位まで、本町選手のみ掲載）は、次のとおりです】

○男子

・1000m（小6年）、2位 吉良峻一、3位 岡本拓也、6位 橋本矩正（以上、平城小）

・1000m（小4・5年）1位 近平佳多朗（平城小）

・走幅跳（小6年）2位 吉良峻一、3位 岡本拓也、5位 橋本矩正（以上、平城小）、8位 松家颯斗（菊川小）

・4×100mリレー、1位 岡本拓也・吉良峻一・近平佳多朗・橋本矩正（以上、平城小）

○女子

・1000m（小4・5年）1位 岡本みなみ、6位 早川愛、7位 黒澤和加子（以上、平城小）

・走幅跳（小4・5年）1位 岡本みなみ、3位 早川愛、5位 黒澤和加子（以上、平城小）

・4×100mリレー、6位 早川愛・黒澤和加子・若松実由・岡本みなみ（以上、平城小）



岡本みなみさん（5年）



写真左から橋本（6年）、近平（5年）、岡本（6年）、吉良（6年）くん

5/3

気迫を込めて、一本を狙う！

一本松交流促進センターで「第28回一本松少年剣道大会」が開催され、香川県や高知県から、約600名、96チームの小・中学生剣士が、優勝めざして熱戦を繰り広げました。

大会は、学年別の個人戦、団体戦が行われ、選手を支える指導者や保護者の声援に、気迫あふれる対戦が行われていました。試合結果（紙面の都合上、上位入賞の本町選手のみ掲載）は、次のとおりです。

【小学校個人戦の部】

○小学生男女1・2年の部 1位 本田遼佑（平城） 3位 山口真生（久良）

○小学生男子3年の部 1位 岡本雄飛（深浦） 2位 岩村隆成（一本松） 3位 川村丈一郎（深浦）

○小学生男子4年の部 1位 二神健（一本松） 2位 市原靖久（平城）



選手宣誓をする二神龍太くん（一本松剣道会主将）



5/8

早乙女姿で、お田植え祭り！

柏地区（自治会長木口喜博さん）では、今年で18回目となった「お田植え祭り」が行われ、金峯神社での神事後、慣れない田んぼに足を取られながらも、かすり着物に身を包んだ愛らしい早乙女13名と、男子児童16名（柏小5・6年生）が、同地区役員が張る田植え縄に沿って「並木植え」という方法で、丁寧に植え付けを行いました。

周りを柏寿園の入所者や多くの見物客が見守る中、児童も楽しそうな笑顔で田んぼの感触を味わっていました。

5/5~7

全国大会をめざし、チームゴクリ！！

南レク公園城辺芝球技場他で、過去に全国優勝の実績を持つ鹿児島実業高校を始め、立正大湘南高校（島根県）、初芝橋本高校（和歌山県）、大分高校（大分県）を招き「第1回南レクユースサッカーフェスティバル2006」（南宇和サッカー協会、南宇和高サッカー部後援会他）が主催が開催されました。選手たちにとっては、強豪チームとの対戦で、技術はもちろん、精神的にもたくましく成長したことと思います。

また、スポーツを通じた交流は、宿泊や食事など地域経済にもプラスな面があります。今後、各種のスポーツ活動による交流が、多様な価値観を学ぶ機会や豊かな自然に育てられた商品の販売促進につながればと願っています。

合わせて、最終日の7日には、大分高校サッカー部部長英雄監督による「少年サッカー教室」が行われ、町内小学校3、6年生、約70名が参加し、ボールさばきなどの基本技術を学びました。

- 小学生男子5年の部 2位 山本将巳（平城） 3位 濱田将志（深浦）
- 小学生男子6年の部 1位 二宮圭介（平城）
- 小学生女子3・4年の部 1位 久徳真子（城辺） 2位 中井亜紀（一本松） 3位 藤田彩香（深浦）
- 小学生女子5・6年の部 2位 澤近美咲（城辺） 3位 池田空（城辺）
- 中学生男子1・2年の部 2位 美濃部敬介（一本松中）
- 中学生男子3年の部 3位 後田和範（城辺中）
- 中学生女子の部 1位 河田百恵（城辺中） 3位 山口沙生里（城辺中）
- 【小学校団体戦の部】
- 低学年の部 1位 深浦スポーツ少年団A 2位 一本松剣道会A
- 高学年の部 1位 一本松剣道会A
- 南宇和剣道会長賞 小学生 二宮圭介（平城剣道スポーツ少年団）



◆御荘短歌会

亡き母の面に似て来し吾が顔を鏡に写し紅をさしをり
裏庭に小手毬の咲き胡蝶花もありし五十年住みぬし庫裡思ひ出づ
吾が家に今年も育つ燕の子別れををしむ亡き妻思ふ
丘覆う桜の若葉もゆる中吹き立つ風に透る鳥の音
アメリカに長く住む君吾が門辺にせせらぎの音足をとめ聞くと

高橋千代子
市川コマエ
西崎 教雄
齊藤トミ子
佐藤 久子

◆御荘俳句会

道づれの杖を並べて遍路宿
山葵沢段を重ねて流れけり
岩清水風の流れも掬ひけり
留守電に留守電返す日長かな
蜘蛛の囀の始めの糸は風まかせ

山本 金子
菊池 静子
加洲勢津子
尾崎 松恵
島津 三甫

◆檳榔子

花の山子どもの声の木霊して
航跡の光渦なす春の海
夕映えの翳たためては春の海
栗鼠猿の金色樹々へ春の風
散るさくら手轆轤休みやすみては
春風にのせて絵手紙送りけり
草花にかがみし吾に蝶親し
逆剥げに泣く子や木々の芽立ち初む
ひとり居の静寂の底や春炬燵
桃さくら光を売りて道の駅

山口 董
三好ミキエ
小島 泰子
浜野 康子
吉田モミエ
福本 幸子
宇都宮詩をえ
三好 一昌
工藤ミエ子
山岡 桑史

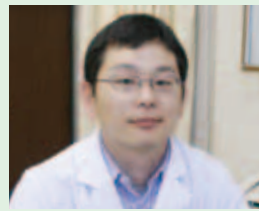
◆西海俳句会

茹であがる磯の香どれから食べようか
山笑うたつた二本の歯みがく
入学の孫あり雨の日の続く
門出るや背に鶯の声聞つ
黄砂降るもう新入児の戻る頃
荒磯より上り来たれば目白張る

鈴木 泊舟
吉田 朝子
利根早智江
吉田 久江
吉田 寅恵
吉田 弘定

内海診療所からお知らせします！

6月1日から、松本健吾先生に国保一本松病院附属内海診療所長として勤務していただくことになりました。地域住民の皆さんに愛され、信頼される診療所をめざしてまいりますので、よろしくお願いいたします。



生活サポート情報

エイズ検査・相談のお知らせ

宇和島保健所では、エイズ検査・相談を次のとおり実施しています。検査は無料で、匿名で受けられます。(氏名や住所の確認は不要です) なお、検査は、陰性の場合当日(約30分後)に結果が分かります。

【検査・相談日】毎週火曜日 10時～11時(6月～)

(※電話による相談は、平日8時30分～17時15分)

【場所】宇和島保健所(宇和島地方局) 1階

【問い合わせ】詳しくは、宇和島保健所ホームページまたは宇和島保健所感染症対策係TEL 0895-2215211(内線257、258)へご連絡ください。

不妊専門相談のお知らせ

愛媛県では、不妊専門相談を次のとおり実施していますので、ご利用ください。詳しくは、愛媛県健康増進センター健康推進課(TEL 0899-9458008)へ問い合わせください。

【相談日時】第1土曜日、第3火曜日 13時30分～16時30分

【相談担当者】医師、不妊カウンセラー、保健師

古い電話帳を回収します

NTTでは、地球環境・資源保護の立場から古い電話帳の回収を推進していますので、資源のリサイクル運動にご協力いただきますようお願いいたします。

【回収期間】6月5日(月)～23日(金)

【回収方法】配達員が新しい電話帳をお届けに伺いますので、不用となった電話帳がありましたらお渡しください。なお、ご不在で渡せなかった場合は「タウンページセンター」までご連絡をお願いします。

【問い合わせ】タウンページセンター 0120-506309(フリーダイヤル)
営業時間 平日 9時～20時 土曜・祝日 9時～17時

お誕生おめでとう

(4月受付分)

地区名 子の名 保護者

ご冥福をお祈りします

(4月受付分)

地区名 亡くなった方 享年

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

県・市町共同電子申請システムの運用開始について

24時間365日、いつでもどこでも県民の皆様が行政サービスを便利に、そしてスピーディーに利用できるようにインターネットを使った電子申請の運用を、6月から開始します。

今回のシステムでは、「住民票写し等の交付申請」、「職員等採用試験申込」、「情報公開（開示請求）」等22種類の手続きについて、市町への電子申請が可能となります。（実施手続の種類、時期等は各自治体ごとに異なります）

なお、県の手続に関する電子申請システムは16年3月にスタート済で、現在、公文書公開請求等約100種類の手続が電子化されております。

今後、順次電子申請可能手続を追加していく予定です。ご利用ください。

※このサービスは愛媛県と県内市町が共同で取り組んでいます。

○共同システム

トップページURL <http://www.e-ehime.lg.jp/navigate/nu0/>

愛南町ページURL <http://www.e-ehime.lg.jp/navigate/nu22/>

問い合わせ

愛媛県電子自治体推進協議会事務局

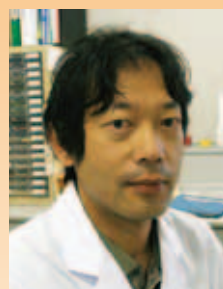
(愛媛県企画情報部管理当局情報政策課内) TEL 089-912-2228

または愛南町総務課 情報電算係 TEL 727-318 (直通)

県立南宇和病院の「さわやか」医療情報

県立南宇和病院 産婦人科部長

矢野 ^{なおき}直樹 先生



今年4月に産婦人科医として県立南宇和病院に赴任した矢野直樹です。

産婦人科医は平成16年4月から常勤医不在となり、県立中央病院より1、2週間での交代制をとっていました。そのため、産婦人科を受診される患者さん、特に妊婦さんは受診のたびに先生が違うという状況がおこっていました。いざ分娩という時、知らない先生が立ち会うということもありました。そこで、現在では、皆様が安心して分娩に望めるようにと常勤医赴任が決まりました。

分娩に関してですが、私たちは、安全に分娩が進行するよう助産婦とのチーム医療を心がけています。また、総合病院として合併症を持つ妊婦さんの管理も行っていますので、安心して受診していただきますようお願いいたします。

また、婦人科疾患に関しては、定期的な婦人科検診等も行っていますので、ご利用ください。

愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介します。いきたいと思います。
皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



5月3日に撮影した小山本村地区の県道一本松・城辺線沿いに咲く、
色鮮やかな紅赤色の「オンツツジ」です。
新緑の山々の中で、その存在を強く
アピールしていました。

編集後記

今号では、愛南町の平成17年度のあゆみの特集記事として、平成17年度の主な事業、住民の立場として、広報編集委員の方々による座談会を開催しました。

その中で、広報編集委員の方々からは「行政職員が言うほど、特に愛南町になって変わったという印象は持っていない。住所が変わっただけで、違和感もない」と話されていました。南宇和は一つというように、住民の方々も、新生「愛南町」を受け入れていただいていると言えるのではないでしょうか。このように、スムーズにスタートを切れたのも、南宇和郡の風土が生んだ愛南人の気質によるものが大きいと思います。海や山と多少の違いはあるでしょうが、根本的には「南郡」としてのこれまでのつながりが「愛南町の強み」と言えるのではないのでしょうか。

今後は、愛南という舞台で、どんな物語が生まれるのか。私たち一人ひとりが「ひとごと」ではなく、愛すべき自分自身や家族のためにも「わがごと」として、今後のまちづくりに積極的に貢献していかなければならないと思います。そんな人や動きで、まちが騒がしく動き出すことを期待しています。

■編集・発行

愛南町役場広報広聴室

〒798-4196愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地

TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社

愛南町の人口

(平成18年5月1日現在)

世帯数	11,142 戸
人口	27,584 人
男	12,912 人
女	14,672 人